

# サービス産業動向調査 ニュース No.57 令和5年9月発行



総務省統計局

〒162-8668

東京都新宿区若松町19番1号

## 2019年以降の「生活関連サービス業、娯楽業」の売上高の動向

日頃からサービス産業動向調査にご回答いただき、誠にありがとうございます。

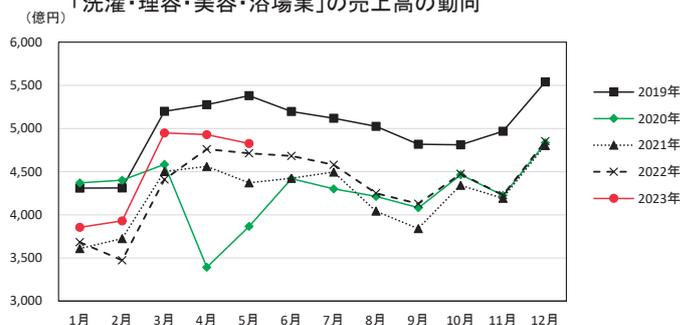
サービス産業動向調査の結果から、今回は、「生活関連サービス業、娯楽業」に属する産業のうち、「洗濯・理容・美容・浴場業」、旅行業などが分類される「その他の生活関連サービス業」及び「娯楽業」の3つの産業について、2019年以降の売上高の動向をご紹介します。2020年以降、新型コロナウイルス感染症の拡大が経済活動に大きな影響を与えましたが、本年5月8日に感染症法上の位置付けが「5類」に移行するなどその影響は徐々に小さくなっており、直近ではコロナ禍前の2019年に近い水準に回復しつつある状況がみられます。

### 洗濯・理容・美容・浴場業

「洗濯・理容・美容・浴場業」の売上高は、2020年4月に発出された緊急事態宣言による外出自粛や在宅勤務の増加などの影響により、2020年4月に比較可能な2013年以降で最低となりました。

2021年以降も、感染者数の増加や緊急事態宣言の再発出などがあり、売上高は増減を繰り返しましたが、まん延防止等重点措置が終了した翌月の2022年4月以降は前年同月に比べて増加が続いています。直近の2023年5月の売上高は2019年同月の約9割程度の水準まで回復しており、行動制限の緩和による外出機会の増加が回復の一因と考えられます。

「洗濯・理容・美容・浴場業」の売上高の動向



※ 2023年3月～5月は速報値

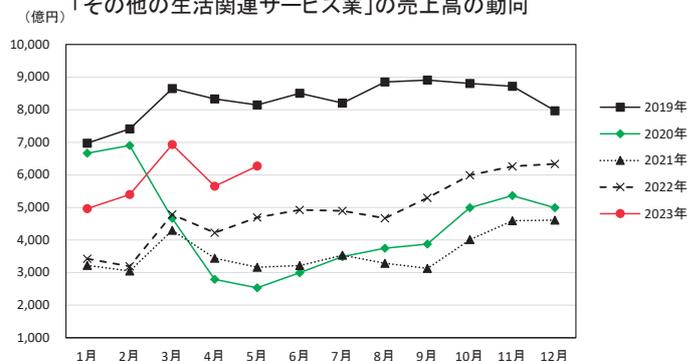
※ 2022年12月以前の売上高は、2023年1月に行った標本交替により生じた変動を調整した値  
以下同じ

### その他の生活関連サービス業

「その他の生活関連サービス業」の売上高は、新型コロナの感染拡大に伴う外出自粛、水際対策などの影響により、2020年5月に比較可能な2013年以降で最低となりました。2021年も売上高の推移は低調でしたが、2022年3月以降は前年を大きく上回る水準が続いています。

直近の2023年5月の売上高は、コロナ禍前の水準には戻っていませんが、2019年同月の約8割程度まで回復しています。行動制限の緩和や2022年10月の水際対策の緩和、全国旅行支援などの観光需要喚起策の実施などにより、特に旅行の需要が回復しつつあると考えられます。

「その他の生活関連サービス業」の売上高の動向



※ 「その他の生活関連サービス業」には、旅行業や冠婚葬祭業などが含まれます。

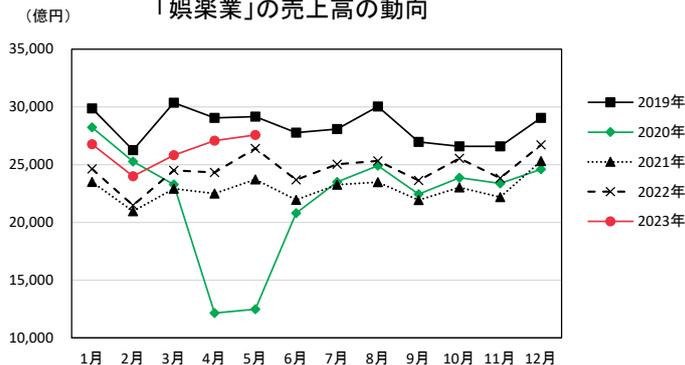
(次ページに続く⇒)

## 娯楽業

「娯楽業」の売上高は、緊急事態宣言による外出自粛や各種制限、休業要請などの影響により、2020年4月に比較可能な2013年以降で最低の水準に落ち込みました。

2021年は新型コロナウイルスの感染が再拡大した時期もありましたが、同年12月以降の売上高は前年同月に比べて増加が続いています。直近の2023年5月の売上高は2019年同月の約9割程度の水準まで回復しており、各種イベントが再開するなど、人々の娯楽に対する需要が回復しつつある状況がうかがえます。

「娯楽業」の売上高の動向



※「娯楽業」には、映画館、劇団・興行場・興行団、競輪・競馬等の競走場・競技団、スポーツ施設提供業、公園・遊園地、遊技場などが含まれます。

## サービス産業動向調査に関するQ & A

Q. なぜ毎月調査するのですか？

A. サービス産業動向調査は、経済社会の変化が著しい中、我が国のサービス産業全体の動向を月次で明らかにする唯一の調査です。新型コロナウイルス感染症によるサービス産業全体への影響などの動向を正確に把握するためには、従業者数や売上高の変動の有無や大小に関わらず、月次で調査をする必要があります。なお、売上高が前年同月と比べて大きく変動があった場合は、備考欄に理由をご記入ください。

貴社・貴事業所の毎月のご回答により、毎月の動向が明らかになりますので、調査にご回答をお願いいたします。

## 結果公表のお知らせ（今後の公表予定）

公表予定日	速報	確報
2023年9月29日（金）	2023年7月分	2023年4月分
2023年10月31日（火）	2023年8月分	2023年5月分
2023年11月30日（木）	2023年9月分 2023年7～9月期分	2023年6月分 2023年4～6月期分

※2023年1月分（速報）公表時（2023年3月31日）から、公表時刻を14時00分から8時30分に変更しました。

◆ サービス産業動向調査の公表結果は、統計局ホームページからご覧いただけます。

サービス産業動向調査

検索

<https://www.stat.go.jp/data/mssi/index.html>

## サービス産業動向調査実施事務局からのお知らせ

サービス産業動向調査の調査票の記入のしかたについてのお問い合わせ、インターネットによる回答についてご不明な点、また、調査票や調査票提出用封筒が見当たらない場合などは、下記のサービス産業動向調査実施事務局までご連絡ください。

【お問い合わせ窓口】 サービス産業動向調査実施事務局

【フリーダイヤル】 0120-250-069

※IP電話などフリーダイヤルに接続できない場合 03-6744-8270（有料）

【受付時間】 平日（土・日・祝日・年末年始を除く）9：00～18：00

サービス産業動向調査にご回答いただき、ありがとうございます。